

平成30年度 新潟県立図書館施策・事業評価シート

シートNo.1

◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。
◆館の重点評価項目は、白根・月潟図書館が重点的に取り組んだ事業。

白根図書館

区分	施策・事業名	概要	実施結果	評価		
				自己評価	外部評価	
課題解決型図書館	◇全館共通評価項目	・市民に身近な課題解決のためレファレンス(調査・相談)サービスを充実させ、迅速かつ的確な情報提供を行う。	レファレンス件数 H28実績：3,019件 (所蔵調査：2,388件) 事項調査：631件) H29実績：3,311件 (所蔵調査：2,948件) 事項調査：363件) H30実績：4,269件 (所蔵調査：3,705件) 事項調査：564件)	レファレンス(調査・相談)については少しずつ利用者に浸透してきています。H30年度は事項調査・所蔵調査とも件数が増えました。今後もさらなるサービス充実に努めていきます。	3 大変評価する。 57% 2 ある程度評価する。 43% 1 評価できない。	・調査、相談サービスについて、どんな内容の調査、相談だったのかも少し知りたい。 ・右肩上がりのうなぎのぼりで大変すばらしい。更なる周知の拡大を期待したい。 ・所蔵調査、事項調査ともに件数が大きく伸びているのは、利用者への浸透が進んでいることの証左と思う。 ・H29～H30の伸びがすごい。職員の方々の努力の成果だと思う。これからも利用者へのニーズに応じてサービスの充実をお願いしたい。 ・インターネットの活用(自分で調べている)が進んでいるのではないかと?
	◆館の重点評価項目	・公民館事業に関連した資料の展示を行い、広く市民に図書館利用をPRする。 ・利用者ニーズや時節にあった資料展示で情報提供を行う。 ・全館で行う高齢者サービスの一環として、高齢者向けのテーマ展示を行う。	テーマ展示 (白根) H30実績：45回(H29実績：45回) (月潟) H30実績：47回(H29実績：44回) ※白根・月潟ともに高齢者に関連したテーマ展示を実施。 「いきいき！シニアライフ」(白根)「敬老の日」(月潟)	白根では入り口付近で月1回入替を行うテーマ展示を、カウンター付近では話題性を重視したミニ展示を行いました。 白根地区公民館や市の他の部署だけでなく、新潟県立歴史博物館などの県内の他の文化施設とも連携した展示を積極的に行うよう心がけました。 月潟では定期展示のほか、ミニ展示も定着してきました。身近な情報提供、話題性を心がけており、貸出につながっています。 高齢者サービスの一環として、敬老の日のある9月には、白根・月潟ともに高齢者に関連したテーマ展示を行い、好評でした。	3 大変評価する。 43% 2 ある程度評価する。 57% 1 評価できない。	・高齢者社会とは言え、自分を高齢者扱いされるのを嫌う人も多い。あえて高齢者としてとりあげなくても、テーマの名前を工夫すれば良いと思う。 ・その場所を利用した人は立ち止まって興味を示す人もいる。 ・随所の工夫は感じられるが、自分自身が読みたいと手にとることがほとんどないので「2」とした。ターゲットの年齢層によるテーマの選別も関係あるのかもしれない。 ・テーマ展示が興味を喚起する効果的な方法であることは、入館する度に入り口で実感している。ぜひ、継続されるよう願っている。 ・展示の工夫により利用者が増えているのであれば、これからも季節や年齢層など考慮した空間をお願いしたい。
特色ある地域づくりを図る図書館	◇全館共通評価項目	・各区を代表する人物・自然風土・産業等の地域資料の体系的な収集と活用	南区の図書館として、風・農業関連資料をはじめ、行政資料についても広く情報収集し、所蔵するように努めている。 郷土・行政資料の蔵書冊数 H29実績：7,798冊 H30実績：8,052冊	白根では南区の中心図書館として、地域住民の課題解決を支援するため、地域資料の積極的な収集、保存に努めました。 月潟では活用価値・保存価値の高いものを優先して収集に努めました。	3 大変評価する。 71% 2 ある程度評価する。 14% 1 評価できない。 14%	・冊数の増加が努力されている結果につながっているように見受けられる。 ・大切な資料としてこれからも収集保存をいってほしい。
	◆館の重点評価項目	南区の主産業である農業図書収集を進めるとともに、他の地場産業関連図書にも拡大する。 また、農業関連図書をPRするためにテーマ展示を行う。	H30には農業コーナーに新たに27冊を受け入れし、充実を図った。またコーナーの掲示を改善し、利用者によりわかりやすくPRした。	農業関係者の支援のため、積極的に農業関連図書の収集を行いました。また、図書以外にも、農業関連の雑誌や新聞の収集にも努めました。	3 大変評価する。 43% 2 ある程度評価する。 43% 1 評価できない。 14%	・利用者のニーズに沿った取組はすばらしい。 ・私自身が関心のないテーマなので実感としてわからないが、利用者によりわかりやすくPRするのはたいへん良い工夫だと思う。 ・地域の特性である農業に関することは、サービスのアピールをもっと行ってほしい。
子ども・読書・市民書読活動型図書館	◇全館共通評価項目	子どもの読書環境の整備 (※参加人数の減少は出生数の減によるところが大きい。H30年度の市全体のブックスタート実施率は95.1%)	ブックスタートを月1回の1歳誕生歯科健診時に実施。 参加者数 H28実績：323名 H29実績：335名 H30参加実績：298名	関係課やボランティアと協力し、スムーズに運営できました。開始から8年たち、ブックスタート事業の周知も進んでいます。 また子どもに関連して、読書ノートやおすすすめ児童書のリストを配布しました。 白根図書館では館内整備の一つとして、子どもたちが本を探しやすいよう、児童書架出しを作成しました。	3 大変評価する。 86% 2 ある程度評価する。 14% 1 評価できない。	・ブックスタートが今スムーズに進んでいる様子。これを基に1人でも多く読書が好きでいられると思う。 ・ブックスタートの実績が減るのは母数の出生数が減るので仕方がない。子どものおすすすめ児童書のリストもHPで拝見した。とても良い。親子別のPRも期待したい。 ・重要な施策が95%の参加実績で継続されていることは喜ばしいことだ。 ブックスタートから赤ちゃんタイムへ、さらに、子どもへとつながるよう推進に努めてほしい。 ・ブックスタートは予防接種のように必須であると思う。すべての子どもたちが受けられることを期待する。
	◆館の重点評価項目	・学校図書館支援センターによる学校図書館職員への支援による、子どもの読書環境整備を目指す。	○担当区内小中学校35校を訪問。訪問回数合計70回。 (全校訪問各1回、ほか新任転任司書勤務校及び訪問要請校等)また訪問時や電話等の相談により、各種情報提供を行った。 ○学校図書館支援センター担当以外の講師派遣は、公民館実施のゆりかご学級・子育てサロン(白根)、育児相談会(月潟)、こども園や保育園(白根・月潟)など。	○訪問対象校の小・中学校35校について合計70回訪問しました。管理職や担当職員から聴き取りをし、学校図書館の現状把握に努め、また、運営や蔵書・施設の諸課題に対し改善のための助言や参考資料の提供を行いました。 このほか電話や来館時の対応を通して、速やかで適切な資料や情報の提供に留意し、円滑な図書館活用を支援しました。 併せてゆりかご学級や育児相談会などへの講師派遣や資料提供を通して、各教育関係機関の事業に協力しました。	3 大変評価する。 50% 2 ある程度評価する。 50% 1 評価できない。	・学校図書館へのサポートは大変ありがたい。 ・なかなかマンパワーをさくのが難しい分野と思われるが、学校司書さんの研修や助言など引き続き支援をお願いしたい。 ・学校と図書館の連携は大切だと思う。これからも継続をお願いしたい。
パブリックと協働を推進する	◇全館共通評価項目	・ボランティア・教育機関や民間団体等と一緒に事業を行い、市民との協働を推進する。	○白根図書館の応援団である「しろね図書館友の会」との協働による事業を実施。 ・読書会(毎月第3日曜日)参加人数：56人 ・文化講演会(講師：伊藤充新潟大学特任教授)(11月)参加人数：44人 ・雑誌リサイクル会(11月)参加人数：95人 ○読み聞かせボランティアグループとの「おはなし会」の実施：参加人数：661人	白根ではしろね図書館友の会と協力し、図書館事業の充実を図りました。 また、白根・月潟ともに友の会や読み聞かせボランティアグループと協力し、講演会や年間を通してのおはなし会を実施しました。	3 大変評価する。 43% 2 ある程度評価する。 57% 1 評価できない。	・子供関連のおはなし会の月潟の出席者が減少傾向なのはさびしいが、将来のユーザーを育てるため、今後も継続してほしい。 ・地域の力を借りた活動も大変充実していると思う。 ・読書会の参加者が少ないように思う。
	◆館の重点評価項目	南区で活動するボランティア(読み聞かせ及びブックスタート)のステップアップを図るための講座を実施する。	子ども読書オープンカレッジ2018 (新潟県教育委員会と共催)参加人数：80人	読み聞かせボランティアとして活動している方を対象としたステップアップ講座として、新潟県教育委員会と共催で子ども読書オープンカレッジを行いました。 講師として「おはなしおぼさん」として知られる藤田浩子氏をお招きし、手遊びやわらべうたの実習を行いました。南区内外から多くの参加者があり、ステップアップのためのよい機会となりました。	3 大変評価する。 71% 2 ある程度評価する。 29% 1 評価できない。	・オープンカレッジはとても良い講座なので、今後の開催をお願いしたい。 ・ボランティア人材の育成は、読書活動推進を支える重要な施策である。県教委との共催という形で充実した講座を設定できたのは大変よかったと思う。 ・ボランティアさんの学べる機会充実が参加者にとってありがたいと思う。